

第48回 二十五三昧会

映像とお話

NHK 目撃! 日本列島

「ともに生きる～82歳ヘルパーの決意～」

7月23日(日)

どなたでも
参加自由!

場所:本堂 勉強会 14時～16時 / 交流会 16時～18時

え～っ! うっそ～!! 82歳で現役ヘルパー? ゲスト:千福幸子さん

テレビでご存じの方もいるかと存じますが、82歳で現役でヘルパーさんをされている千福さんのお話を伺います。実は今年の2月に岡本寺に来ていただきました。その時に「心に寄り添う」ことを大切にしているとおっしゃっていました。これは様々な人生経験を積んでこられた方だからこそ、言えるし、出来るのだらうと思いました。さらに介護を受ける方と同世代だからこそできるちょっとした気配りをされておられ、ケガの予防に繋がり、安心に繋がっていると思いました。また、様々な課題を発見しそれを解決しようとするチャレンジ精神がすごい。質問がどんどん出るのですが、的確な答えで、なおかつ、みなさん大爆笑。

同世代でも介護の必要な人もいれば元気な人もいます。もし、「寄り添う」気持ちをもった人が増えたら、世の中、少しは明るくなるんじゃないかなと単純に思うのです。 住職



NHK 目撃!日本列島より

「ともに生きる～82歳ヘルパーの決意～」
大阪・豊中市に、お年寄りたちから絶大な信頼を得ている介護ヘルパーがいる。現在、82歳になられた千福幸子さん。人気の秘密は、同世代だからこそできる細かな気配りと、人生の相談相手として向き合う姿勢にある。70歳を過ぎてヘルパーの道を選んだ千福さん。高齢者が抱える深い孤独を支えようと、今も手話や心理学の勉強を続けている。多難な高齢期をともに生き抜こうとする千福さんの介護現場に密着。生涯現役で仕事に向き合う覚悟とは?

檀信徒以外の方も、曹洞宗以外の方も、初めての方も、お気軽にご参加ください。

二十五三昧会(にじゅうござんまいえ)とは、お寺が中心となり「メンバーの誰かがヘルプを願い出たら、みんなで出来る範囲のお手伝いをしよう」など、ゆるやかな人的交流の互助的な共同体です。入会費や制限など一切ありません、詳しくはお寺までご連絡を。(平日10時～16時)

会員
募集中

お問い合わせ—観瀧山 岡本寺 (こうほんじ) TEL.072-793-0203